

浅生スポーツセンター施設指定管理者検討会 会議録

- 1 開催日時 令和元年 10 月 9 日（火） 10：50～11：55
- 2 場 所 北九州市役所 15 階 15C 会議室
- 3 出席者 (検討会メンバー)
井口構成員、河邊構成員、田代構成員、寺崎構成員、南構成員
(事務局)
市民文化スポーツ局 スポーツ振興課
スポーツ施設担当課長、担当係長、担当職員
- 4 会議内容
○応募団体（戸畑スポーツコミュニティ共同事業体）より提案概要に関してヒアリング。
（提案書の内容につき説明）
○応募団体（戸畑スポーツコミュニティ共同事業体）との質疑応答。

(構成員)

- ・新しくできた施設だが、せっかく建設するのであればこうすればよかったのにという気付きはないか。

(応募団体)

- ・駐車場がもっとあれば、積極的な大会誘致が出来ると思う。
- ・その他はよく考えられていると思う。

(構成員)

- ・第一警備保障の決算書について、利益が大きく変動している理由を伺いたい。

(応募団体)

- ・人手不足その他などにより、効率化を図り、利益の出ない取引先は打ち切ったため、昨年度は減少している。特に機械警備では競合他社との金額争いに苦戦しており、あまり無理な競争はしないという方針に切り替えた。

(構成員)

- ・人手不足のために人件費を増やしていかなければならないと思うが、平成30年度の役員報酬が平成29年度に比べ大きく増えている。人件費はあまり変動が無い。役員報酬の増加が大きいのはなぜか。

(応募団体)

- ・これまでの実績や売り上げを基に役員報酬を減らしていたが、平成30年度では、業績が回復したため報酬額も従来額に近づいている。

(構成員)

- ・戸畑区の総合型地域スポーツクラブとの連携した事業の具体的な取り組み方法や指定管理者として、総合型地域スポーツクラブとどのような付き合いをイメージしているのかについて伺いたい。

(応募団体)

- ・利用者が我流でスポーツや健康づくりを行っていることが見受けられるため、指導者やトレーナーを厚くしたいと考えている。例えば、NPO法人戸畑コムスポは、トレーニング室を運営しているが、指定管理者で少しサポートして、NPO法人戸畑コムスポも一緒に健康づくりに対して指導できるように、資質を向上していくという取り組みを考えている。

(構成員)

- ・人口減少と高齢化への対策は考えているか。

(応募団体)

- ・元気な高齢者を積極的に採用したい。
- ・利用者は健康づくりを個人で考えているため、専門的に提案して行きたい。

(構成員)

- ・運動型健康増進施設の認定を目指すメリットを伺いたい。

(応募団体)

- ・将来的には医療費の控除などに結び付くが、このような認定を受けることにより浅生スポーツセンターの認知度や立ち位置が他の施設と違うということでメリットを感じると考える。

(構成員)

- ・マイナー競技での利用に対する対応について伺いたい。

(応募団体)

- ・今回、ニュースポーツの提案を行っている。大会利用も優先的に入ってくるが、マイナー競技についてもスポーツ振興の観点から盛り上げていきたい。

(構成員)

- ・他団体との交渉がスムーズにいくか。

(応募団体)

- ・稼働率が高い状態なので、可能な限り早い段階から協議をし、空き状況を共有しながらやっていけば出来ると思う。

(構成員)

- ・前例のない取り組みとは何か。

(応募団体)

- ・栄養指導、食育講座、吉本興業と連携したお笑いスポーツ大会、eスポーツを実施した。そういったことが新しい取り組みである。

(構成員)

- ・吉本とコラボではコストがかかると思うが、自主事業は収益を上げないといけないが、そのあたりのバランスはどう考えているか。

(応募団体)

- ・毎月の予算・決算を見ながら、実施の予算を執行していくので、コスト管理は出来ている。

(構成員)

- ・北九州市で、指定管理業務を行うメリットとデメリットについて伺いたい。

(応募団体)

- ・メリットは行政が新しい取り組みに積極的であること。
- ・デメリットは地域に密着するのに時間がかかること。

(構成員)

- ・他の自治体と比べて、もう少しこうすればいいという案はないか。

(応募団体)

- ・新しい取り組みをさせていただいているのでデメリットは感じていない。

(構成員)

- ・指定管理料は十分か。

(応募団体)

- ・気を緩めることはできない状況だが、コスト縮減も行政の大命題の一つであるため、市と手を組みながらやっていくということを前提で提案を行っている。

(構成員)

- ・予算が無いからではスポーツの活性化にならないのではないか。

(応募団体)

- ・ほかの施設に比べると自主事業がかなり多いと思う。売り上げも自主事業でかなりカバーしているため、そういったものが民間に求められるものであると思うのでモデルになればいいと思う。

(構成員)

- ・前回の提案では吉本興業とのタイアップを前面に打ち出した提案となっていたと記憶している。今回は地に足のついたしっかりとした提案となっている。吉本のイベントを1回しか開いていないのはコストの問題なのか。

(応募団体)

- ・吉本とは毎年出来るようなコスト感ではないため、前回の期間で1回の開催としている。

(構成員)

- ・大会開催時の場内清掃は、借り手側が行うのが一般的であると思うが、指定管理者が行っていた。丁寧であると感じたが、善意で指定管理者が行っているのか、借り手側とうまく話がつかなかくて行っているのか伺いたい。

(応募団体)

- ・基本的には借り手が清掃を行うものであるが、サービスのなもので行っている。

(構成員)

- ・働いている方の勤務条件に支障のない範囲でサービスのものを行っているし、今後も続けるということによろしいか。

(応募団体)

- ・受付スタッフも利用者の視点に立って、常に出来ることは自分たちでやるということは開館当初からやっているなので、継続していく。

(構成員)

- ・モラルの問題を利用者に指導するべきだと思うがどう考えるか。

(応募団体)

- ・使い方や片づけの仕方をスタッフが徹底して案内している。

(構成員)

- ・参加する団体との使用契約書にごみ処理は自分たちで行うことや違反した場合は次回の使用を許可しない可能性があるなどの言葉は入っていないのか。

(応募団体)

- ・申請書を交わす際に作成している注意事項に沿って説明している。また、浅生スポーツセンターにはごみ箱を設置していないため、個人も団体もごみは自分で持ち帰ることとしている。

(構成員)

- ・これまでにあった利用者からの意見で具体的に取り入れていることはあるか。

(応募団体)

- ・ハード面での意見が多い。更衣室にドライヤーが無いという意見があり、ドライヤーを設置した。
- ・駐車場から入口まで濡れないような通路を作ってほしいという対応しようがない要望については、どうしようもないことを理解してもらっている。

- 構成員は、提案概要のヒアリングと質疑応答を受けて各自得点を記入し発表。その後、構成員全員で意見交換。

(構成員)

- ・2期目に向けて人とのつながり、パートナーづくりを基本方針に掲げており、その取り組みが継続した施設の運営に向け可能性があると感じた。

(構成員)

- ・スポーツ以外の講座も積極的に取り入れることにより、今度はスポーツで来てみようというような施設利用の促進につながると思う。
- ・戸畑あやめなどの地域色を大事にしており、好感を持つことができた。

(構成員)

- ・この3年間の実績に基づいた意欲的な提案となっている。
- ・地域の団体と連携してきちんと対応していただけたらと思っている。

(構成員)

- ・自主事業においてはスポーツをしない人に興味や関心を得られる提案があったので、工夫されていると思った。
- ・施設が新しいため、メンテナンスの費用があまりかかっていないと思う。長期的にコストがどれくらいかかるのかが不安要素であると感じた。

(構成員)

- ・ポイントをついた説明でとても分かりやすかった。それは、平日頃の仕事とこの資料があまり乖離をしていないということによくできていると思った。

- ・構成企業の財務内容については、代表企業に比べ、不安要素があると感じたが、全体的には良くまとまっていると感じた。

5 検討会としての検討結果について

各構成員の評価レベルを再度確認したうえで、検討会としての各審査項目の評価レベルを下記のとおり、決定した。

1 指定管理者としての適性のうち、

- (1) 施設の管理運営に関する理念、基本方針については、3
- (2) 安定的な人的基盤や財政基盤については、3
- (3) 実績や経験などについては、4

2 管理運営計画の適確性に関する有効性のうち、

- (1) 施設の設置目的の達成に向けた取組みについては、4
- (2) 利用者の満足度については、4

効率性のうち、

- (3) 指定管理業務に係る経費については、3
- (4) 収支計画の妥当性及び実現可能性については、4

適正性のうち、

- (5) 管理運営体制などについては、3
- (6) 平等利用、安全対策、危機管理体制などについては、3

- ・様々な関係団体と連携した内容での提案を行っていることや、施設利用者数を増やす取り組みとしてスポーツ以外での施設利用に関する提案を積極的に行っていることは特に評価できる。以上のことから、浅生スポーツセンターの業務を行うのに十分な適格性を有していると考える。

- ・付帯意見については、特になし。